

令和 3 年度使用

中学校用教科用図書研究資料（概評）

【社会（公民）】

教科用図書北諸県採択地区協議会

# 1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等

（観点１） 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 社会科公民的分野の目標を達成するために、章の構成は、課題をつかむ、課題を追究する、課題を解決するという流れで構造化されており、単元を通して課題解決的な学習活動ができるようになっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、「みんなでチャレンジ」や「見方・考え方」などで追究し、最後に、学習内容の定着を図る「チェック&amp;トライ」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
17 教育出版	<p>(1) 社会科公民的分野の目標を達成するために、章の構成は、学習のテーマをつかむ導入ページ、本時ページとそれに関連した特設ページ、学習のまとめと表現ページとなっており、見通し・振り返りの学習活動に取り組みやすくなっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、キャラクターからの問いや「公民の窓」などで追究し、最後に、自ら考えたり他者と意見交換したりする「確認！」「表現！」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
46 帝国書院	<p>(1) 社会科公民的分野の目標を達成するために、章の構成は、章・節・見開きごとに問いと振り返りの学習を設け、それを積み重ねていくことで章の問いを自分なりに追究していくことができるようになっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、コラム「未来に向けて」などで追究し、最後に、読解力や表現力等の育成を促す「確認しよう」「説明しよう」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
116 日本文教出版	<p>(1) 社会科公民的分野の目標を達成するために、章の構成は、導入ページ、本文ページ、社会の課題を考える学習ページとなっており、段階的に「見方・考え方」の学習を行い、自ら考える力を身に付けることができるようになっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、「見方・考え方」を働かせる「アクティビティー」コーナーなどで追究し、最後に、学習内容の理解を確かめる「確認」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>

225 自由社	<p>(1) 社会科公民的分野の目標を達成するために、章の構成は、導入ページ、本文ページ、学習のまとめと発展のページとなっており、毎時間の学習内容を、章末で確認・定着できるような流れとなっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、複数の資料や「ミニ知識」コーナーなどで追究し、最後に、毎時間の学習内容の振り返りができる「ここがポイント」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
227 育鵬社	<p>(1) 社会科公民的分野の目標を達成するために、章の構成は、導入ページ（〇〇 の入り口）、本文ページ、まとめのページ（〇〇 のこれから）となっており、問題意識をもって学習に取り組めるような工夫が見られる。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、「学習を深めよう」コーナーなどで追究し、最後に、レポートや論述でまとめる「学習のまとめ」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>

## 2 内容や指導の充実

(観点2) 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、持続可能な社会の実現に向けた課題を意識する「巻頭」や、地理・歴史・公民の3分野に関連した課題を考える「もっと公民」コーナーを設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、公民の学習に必要な基礎的・基本的な技能を身に付ける「スキル・アップ」コーナーや主権者として社会に参画する態度を養う「18歳へのステップ」コーナーを設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、各章の終わりで「マトリックス」や「ツールミン図式」などを活用し、自分の考えをまとめたり、表現したりするなどの工夫が見られる。</p>
17 教育出版	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、各章のはじめのページ、見開きのページ、学習のまとめと表現のページにその章の学習に必要な「見方・考え方」を確認することで学習の見通しをもたせるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、冒頭で「公民で意識したい具体的な『学び方』」コーナーを設けたり、技能や表現力を身に付ける「公民の技」コーナーを設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、身近な生活と結び付けて考える「読んで深く考えよう」やディベートやプレゼンテーションを行う「言葉で伝え合おう」を設けるなどの工夫が見られる。</p>
46 帝国書院	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、各部の学習の初めのページに示した町の様子やイラストから、学習内容につながる事項を見出したり、小学校の学習内容と関連して考えたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、1単位時間の学習内容を定着させるコーナーを設けたり、随所に公民の学習に必要な基礎的な技能を身に付けるための「技能をみがく」コーナーを設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、「Yes No」コーナーや「アクティブ公民」コーナーで、現代社会の様々なテーマについて考えることができるような工夫が見られる。</p>

116 日本文教出版	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、各編の最初のページには、その編の学習内容に関する「見方・考え方」をイメージできる漫画が掲載されており、学習への見通しをもたせるための工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、学習に必要な技能を身に付ける「情報スキルアップ」コーナーや、学習に関する事項について理解を深める「公民＋α」コーナーが設けられるなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、課題について考える手助けとなる様々な「シンキングツール」を紹介して「学習の整理と活用」で学習内容を表現させるような工夫が見られる。</p>
225 自由社	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、各単元において、身近な題材を取り上げたり、学んだことをもとに協働して思考ができるよう「アクティブに深めよう」を設けたりするような工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、重要な語句を確認したり、文章で記述したりする「学習のまとめと発展」のページや、単元に関連する内容を示したコラム「もっと知りたい」を設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、学んだことを活用して、自分の考えをまとめたり、討論したりする「課題の探求ページ」を巻末に設けるなどの工夫が見られる。</p>
227 育鵬社	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、社会に見られる課題を把握したり、その解決に向けて構想したりする「やってみよう」や、章末に「〇〇のこれから」というコーナーを設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、学習内容の理解へつながるキャラクターの吹き出しや、学習に必要な基礎的な技能を身に付ける「スキルアップ」コーナーを設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、参加型学習の「やってみよう」や、巻末で学習内容をレポートにまとめる「社会科のまとめ」を設けるなどの工夫が見られる。</p>

### 3 利便性の向上

(観点3) 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、資料に番号を付けて、本文と関連付けるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、他分野や他教科との関連を「関連マーク」で表示し、学習内容の関連性を意識したり、QRコードを読み取り、インターネットを活用した学習を行ったりできるような工夫が見られる。</p>
17 教育出版	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、各章の扉のページに、様々な活動場面の写真を掲載し、身近な生活と関わらせて、学習内容が想起できるような工夫が見られる。</p> <p>また、巻頭Ⅲで「公民で学ぶ主な内容と学習の見通し」で、学習内容の系統性を意識したり、QRコードを読み取り、インターネットを使った学習を行ったりできるような工夫が見られる。</p>
46 帝国書院	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、資料の読みのポイントを示した「資料活用」を設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、図版は、記号等が明瞭で読み取りやすい配慮がなされていたり、QRコードを読み取って、動画などのコンテンツ資料を活用した学習を行ったりできるなどの工夫が見られる。</p>
116 日本文教出版	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、誌面の一部に点字加工を施すページを設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、巻頭にはSDGsについて紹介するページを設け、学習内容との関連を意識したり、QRコードを読み込み、デジタルコンテンツ資料を活用した学習を行ったりできるような工夫が見られる。</p>
225 自由社	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、イラストとともに章のタイトルや導入となるコメントを掲載し、全ての単元を連番で表示したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>また、本文の近くには、本文の内容を補う詳しい解説文が掲載されたり、各単元の重要語句はゴシック(太字)で示し、すべて巻末のさくいんに掲載したりする工夫が見られる。</p>

227 育鵬社	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、見開きごとの資料に通し番号を付け本文と関連付けるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、見開きページで、地理や歴史で学習した関連内容を紹介したり、各章の初めのページで、小学校で学習した内容を振り返ったりして、学びの系統性を意識できるような工夫が見られる。</p>
---------	--

#### 4 地域の願いや思い、生徒の実態等

(観点4) 社会的事象を身近なものと考えたり、社会的事象の因果関係を説明したりするために、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 社会的事象を身近なもの考えるために、写真や実物の資料が多く用いられ実生活と関連付け易い。また、「みんなでチャレンジ」のコーナーを設けるなど学習内容に応じて主体的に考え、自己との関わりを深められる工夫が見られる。</p> <p>(2) 社会的事象の因果関係を説明するために、単元の最初に「学習課題」、最後に「トライ」のコーナーを設け、また、資料近くに「考える」や「読み取る」などのコーナーを設けるなど、社会的事象の原因と結果の関係性を把握できるような工夫が見られる。</p>
17 教育出版	<p>(1) 社会的事象を身近なもの考えるために、各単元の導入資料が充実しており、多面的・多角的な考察につなげられる。さらに「LOOK」というコーナーを設け、学びを自分のものとして捉え、課題解決を図らせるという工夫が見られる。</p> <p>(2) 社会的事象の因果関係を説明するために、単元ごとに「学習課題」と対応した「確認」と「表現」のコーナーを設けたり、課題解決のための資料を提示したりして、社会的事象の原因と結果の関係性を把握できるような工夫が見られる。</p>
46 帝国書院	<p>(1) 社会的事象を身近なもの考えるために、「アクティブ公民」のコーナーを設け、主体的に課題解決を図ることができる。また、「学習の前に」のコーナーで、単元全体の見通しをもって、課題を考察できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 社会的事象の因果関係を説明するために、各単元の最初に「学習課題」、最後に「確認しよう」「説明しよう」のコーナーを設けたり、課題解決のための資料を提示したりして、社会的事象の原因と結果の関係性を把握できるような工夫が見られる。</p>
116 日本文教出版	<p>(1) 社会的事象を身近なもの考えるために、「学習の始めに」というコーナーを設けて、実社会の事例を漫画で取り上げて学ぶ意義をとらえさせるとともに、その後の学習活動へ意欲と見通しを持ち、主体的な活動を促す工夫がみられる。</p> <p>(2) 社会的事象の因果関係を説明するために、単元の最初に学習課題や関連の資料の提示をしたり、その解決につながるための「見方・考え方」を例示したりして、社会的事象の原因と結果の関係性を把握できるような工夫が見られる。</p>

225 自由社	<p>(1) 社会的事象を身近なものと考えするために、本文にある語句をイメージできる写真や実物の資料が多く用いられ、「もっと知りたい」コーナーで学習内容に関連した資料で考えらせることで、主体的に自己との関わりを深められる工夫が見られる。</p> <p>(2) 社会的事象の因果関係を説明するために、各単元の最初のページで学習のテーマを設定したり、「ミニ知識」や「ここがポイント」のコーナー設け、課題解決のための資料を提示したりして、社会的事象の原因と結果の関係性を把握できるような工夫が見られる。</p>
227 育鵬社	<p>(1) 社会的事象を身近なものと考えするために、資料として新聞記事や身近な写真が多く用いられ、現代社会の特色や課題について実際の事例から公民的事象をとらえることができる。また、社会との関わりから学習課題を考察し易いという工夫がみられる。</p> <p>(2) 社会的事象の因果関係を説明するために、各単元の最初に「学習課題」を提示したり、本文での学習を詳しく説明した「学習を深めよう」のコーナーを随所に設けたりして、社会的事象の原因と結果の関係性を把握できるような工夫が見られる。</p>